

愛西市地域公共交通計画策定業務委託公募型プロポーザル審査講評

愛西市地域公共交通計画策定業務委託特定審査会

会長 清水 栄利子

1. 選定経緯

令和8年4月3日に愛西市地域公共交通活性化協議会（事務局：愛西市総務部総務課）より8名に対して本プロポーザルの特定審査会委員の依頼があり、その後、2回にわたる特定審査会で審議を行い、受託候補者を特定した。

（特定審査会委員）

会 長	清水	栄利子	愛西市副市長
委 員	西川	稔	愛西市企画政策部長
委 員	藤澤	寿章	愛西市産業建設部長
委 員	八木	久美子	愛西市保険福祉部高齢福祉課長
委 員	佐藤	政樹	愛西市産業建設部都市計画課長
委 員	服部	好輝	愛西市企画政策部シティプロモーション課課長補佐
委 員	加藤	大輔	愛西市保険福祉部社会福祉課課長補佐
委 員	水谷	繁夫	愛西市教育部学校教育課主査

（事務局）

愛西市総務部総務課（愛西市地域公共交通活性化協議会事務局）

(1) 第1回特定審査会（令和8年4月8日）

第1回特定審査会では、委員の互選により、清水栄利子委員が会長に選出された。その後、愛西市地域公共交通計画策定業務委託公募型プロポーザル実施要領（案）等及び今後の特定審査会スケジュールについて審議した。

(2) 第1次審査（書類審査）（令和8年5月11日）

提出された3者の参加申込書等により参加資格要件について審議し、その結果、3者すべてを第2次審査参加者として選定した。また、①実施体制、②経営状況、③業務遂行力の3点について第1次審査を行った。審査方法は、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

(3) 第2回特定審査会（令和8年6月10日）

非公開の場において、選定した3者による個別プレゼンテーション及びヒアリングを実施した。終了後、業務提案書の内容とプレゼンテーション及びヒアリングの総合評価による第2次審査を行い、各審査委員が最終的な評価をし、集計を行った。なお、業務提案書のうち見積額については、評価基準に従ってあらかじめ事務局が採点した結果について、これを了承した。

集計結果に第1次審査の採点を加した結果をもとに最終的な審議を行い、最高得点の者（B者）を最優秀者として特定し、次位の者（A者）を次点者とした。

2. 選定講評

第1次審査では、本プロポーザルに参加する資格要件について審議するとともに、会社の経営状況や業務実績等について評価し、第2次審査では、提出された業務提案書をもとに、個別プレゼンテーションを実施するとともに、業務提案に対するヒアリングを実施した。

参加した3者の業務提案は、いずれも本プロポーザル実施要領及び仕様書に沿っており、プレゼンテーション及びヒアリングでは、明確な説明と質疑応答がなされていた。いずれも的確な市の現状把握に努められており、また、計画策定に当たっての市民ニーズの把握についての効果的な手法や、市の将来的な公共交通のあり方についてのそれぞれの考え方について、具体的な提案として説明があった。

プレゼンテーション及びヒアリングを通じた委員の評価の結果、第1次審査結果との総合点で、最高得点者であるB者を最優秀者として特定することとなった。

短期間での実施であったにもかかわらず、プレゼンテーション及びヒアリングは円滑に行われ、真摯かつ意欲的な姿勢と、豊富な実績と技術力をもって愛西市のために貴重な提案を示していただいた3者に対して、審査委員一同敬意を表す。